英語構文80の演習5 21-25



21 関係	English	Japanese	(Che	ck
	はwhose以外の全ての関係代名詞の代わりに				
最上		が好まれます。(who の場合は who の方が多い)			
+++	a friend that/who lives in Tokyo	東京に住んでいる 友達		4	
	a dog that/which runs fast	<u>速く走る</u> 犬		ightharpoonup	
	the only man that/whom I can trust	<u>私が信じられる</u> 唯一男の人			
	the biggest dog that is in America	<mark>アメリカにいる</mark> 1番大きい犬		\bot	
	代名詞の省略				
	<u>かすぐ後にS+Vがつく関係代名詞は省略でき</u>				
例) c	a man <u>(whom) I met</u> yesterday 「私力管日会				
	a friend (whom) I'm waiting for	私か待っている友達			
	a dog <mark>(which) I bought yesterday</mark>	私が作日買った犬			
	the only man <mark>(whom) I can trust</mark>	<mark>私が信じられる</mark> 唯一男の人			
	the oldest car (that) there is in Japan	日本にある最も古い車			
	have to do is to 〜」や「have only to 〜」は「 This is all I know. Is this all you have? All you have to do is to study. You have only to study.	これが <u>私の知っている全て</u> です これが <u>あなたの持っている全て</u> ですか? 君は勉強しさえすればよい 君は勉強しさえすればよい			
·	代名詞 what は「こと/もの」という意味です。				
<u>what</u>	を使った慣用表現も覚えましょう。		1 1		
+++	This is what she gave me.	これは <mark>彼女が私にくれたもの</mark> です		4	
$\bot \bot \bot$	I owe you <mark>what I am today</mark> .	今日の私があることは君のおかげだ		4	
	I gave him what little money I had. Books are to mind what food is to body.	私は彼に <mark>持っていたお金全て</mark> をあげた			
+++		本と心の関係は、食べ物と体の関係と同じだ	_		

英語構文80の演習6 26-30



Ch	neck	K English	Japanese	Ch	eck
26		系副詞 where			
		係副詞 where は場所を説明するときに使います。 こ	これは「前置詞+関係代名詞」で書き換えられます。	,	
	ま	た <u>前の名詞や where を省略</u> することもあります。			
		the town where I was born	私が生まれた		
		the town in which I was born	私が生まれた		
		That is (the place) where he died.	あれば彼が死んだ <mark>場所</mark> だ		
		That is the place (where) he died.	あれは彼が死んだ <mark>場所</mark> だ		
~~					
27			フレギにはいナナ		
		係副詞 why は理由、関係副詞 how は方法を説明す			
	8/	た <u>前の名詞や why/how を省略</u> することもあります。 Tell me <mark>(the reason) why</mark> you are late.	。 あなたが遅れた <mark>理由</mark> を言いなさい		
		Tell me the reason (why) you are late.	あなたが遅れた理由を言いなさい		
		This is (the way) how we cook rice.	これが米を料理する方法です		
		This is the way (how) we cook rice.	これが米を料理する方法です		
		This is the way (now) we cook rice.	C1 1/7 木 2 村 主 9 公 7 7 7 C 9		
28	肥	孫詞の継続用法			
20		続用法では、関系詞の前に「、」をつけると「そして」	という意味になります		
)I met an old man <u>, who</u> lives in Nara.「私は老人に			
	יהלו	I met a man who likes baseball.	私は野球の好きな男に会った		
		I met a man, who likes baseball.	私は男に会った。そしてその人は野球が好きた		
		I have a dog which eats a lot.	私はたくさん食べる大を飼っている		
		I have a dog, which eats a lot.	私は犬を飼っている。そしてそればたくさん食べる		
		_ nave a dog_max_cate_a.			
29	٦	~するような…」			
		uch ··· as ~]			
		 uch as」と続けると「~のような」という意味です。			
		such books as will do you harm	あなたに害になる <mark>ような本</mark>		
		such light reading as comic books	マンガ <mark>のような軽い読み物</mark>		
		I like sports, <mark>such as</mark> tennis.	私はスポーツが好きだ、テニス <mark>のような</mark>		
		such as wish to take this course	このコースを取りたい <mark>ような人</mark>		
30	ſ	~と同じ…」			
	[†	he same \cdots as $\sim_{ m J}$			
	例)He gave me <u>the same camera as</u> you have.「彼は	は君が持っているの <u>と同じカメラ</u> をくれた」		
		This is the same car as he showed you.	これは彼が君に見せたの <mark>と同じ車</mark> だ		
		This is the same bag as she has.	これは彼女が持っているの <mark>と同じカバン</mark> だ		
		He bought me the same pen as yours.	彼は君の <mark>と同じペン</mark> を買ってくれた		
		We took the same route as George.	私達はジョージ <mark>と同じルート</mark> をたどった		
		← Do	ate →		
		← Mis	stake →		

英語構文80の演習① 31-35



ay は「~かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 nay well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにひょっとしたら受かるだろう	Check	English	Japanese	Checl
ad better ~」、 否定形は better の後に not をつけます。 Why don't you ~2」や「Why not ~2」は「~してみたら?」という意味です。 You had better drink water. 水を飲んだ方がいい。 Why don't you drink water? 水を飲んでみたら? Why don't you drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? ***********************************				
Why don't you ~?」は「Why not ~?」は「~してみたら?」という意味です。 You had better drink water. 水を飲んだ方がいい。 Why don't you drink water? 水を飲んでみたら? Why don't you drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? Why not drink water? 水を飲んでみたら? ***********************************				
You nad better drink water. 水を飲みでからいいは You nad better not drink water. 水を飲みでみたら? Why don't you drink water? 水を飲みでみたら?				
You had better not drink water. 水を飲みでおたら? Why don't you drink water? 水を飲んでおたら?		· ·		1 1
Why don't you drink water? 水を <mark>飲んであたら?</mark> Lickを表す助脈記(1) 大の出来事に助脈詞をつける場合、「助脈詞+have+過去分詞」になります。) Something may have happened to him.「彼に何か起こったのかもしれない」 They may have been here. 彼らはここにいたのかもしれない He must have worked hard. 彼は一生懸命動いとに違いない She must have called John. 彼女はジョンに She must have called John. 彼女はジョンに He should have worked harder.「彼は一生懸命動へへきだったのに」 He should have worked harder.「彼は一生懸命動へへきだったのに」 He should have read this article. 彼はこの記事を読むべきにったのに Mike should have read this article. 彼はこの記事を読むべきにったのに Wyou meed not have come so early. 君はそんなに早く Adva well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストに 「とっとしたら受かるだろう」 おもないのはいます。 おもないのではいるはいます。 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 おもないであるにある。 「おもないのではいるはいるではいるはいるではいるはいるにはいます。 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「おもないのではいるはいます。 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「おもないのではいるはいます。 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたらではいます。 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたら受かるだろう」 「とっとしたらではいます。 「とっとしたらではいます。 「していますないます。 「していますないます。 「していますないますないます。 「していますないますないますないます。 「していますないますないますないますないますないますないますないますないますないますな	 			
Why not drink water? 水を <mark>飲んでおこら?</mark> 法を表す助動詞で) 去の出来事に助動詞をつける場合、「助動詞+have+過去分詞」になります。) Something may have happened to him.「彼に何か起こったのかもしれない」 They may have beer here. 彼らはここにいたのかもしれない。 He must have worked hard. 彼は一生懸命動いたに違いない。 She must have carnied this bag alone. 彼が1人でこのカバンを運んだはすかない。 She must have called John. 彼女はションに悪話したに違いない 法を表す助動詞をつける場合、「助動詞+have+過去分詞」になります。) He should have worked harder.「彼は一生懸命動くべきだったのに」 He should have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに He pught to have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に置いているはずなかに You need not have come so early. 君はそんなに早く 来る必要ななかったのに And well ~」は「~するのも当然だ」「きっと〜だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう おもない。 おもとしたら受かるだろう おもない。 おもという意味です。 おはアストにきっと受かるだろう				
大を表す助動詞でしてる場合、「助動詞・Have・過去分詞」になります。) Something may have happened to him.「彼に何か起こったのかもしれない」 They may have been here. He must have worked hard. He connot have carried this bag alone. She must have called John. は女はジョンに はたを表す助動詞を 大き表す助動詞を 大き表す助動詞を 大き表す助動詞を 大きな表す助動詞を 大きな表すい動詞を 大きな表すい動詞を 大きな表すい動詞を 大きな表すい動詞を 大きな表すい動詞を 大きな表すい動詞を 大きな表すい動詞を 大きな表すい動詞を 大きな表すい動詞を 大きな表すいあい。 大きな表すい動詞を 大きな表すいあいます。 大きな表すいあいます。 大きな表すいあいます。 大きな表すいあいます。 大きな表すいあいます。 大きな表すいあいます。 大きな表すいあいます。 大きな表すいあいます。 大きないます。 「はいているはますないます。 「はいているはますないます。 「はいているはますないます。 「ないますないますないますないます。 「ないますないますないますないますないますないますないますないますないますないます				
法の出来事に助動詞をつける場合、「助動詞+have+過去分詞」になります。) Something may have happened to him.「彼に何か起こったのかもしれない」 They may have beet here.		<mark>Vhy not drink</mark> water?	水を <mark>飲んでみたら?</mark>	
法の出来事に助動詞をつける場合、「助動詞+have+過去分詞」になります。) Something may have happened to him.「彼に何か起こったのかもしれない」 They may have beet here.				
Something may have happened to him.「彼に何か起こったのかもしれない」 They may have been here. 彼らはここにいたのかもしれない He must have worked hard. 彼は一生懸命動いたに違いない She must have carried this bag alone. 彼が1人でこのカバンを運んだはずかない She must have called John. 彼女はジョンに聖話したに違いない 法を表す助動詞を 大きないは、一般は一生懸命動へできだったのに He should have worked harder.「彼は一生懸命動へできだったのに」 He should have worked harder.「彼は一生懸命動へできだったのに」 He should have read this article. 彼はこの記事を読むできたったのに Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に置いているはずなのに You need not have come so early. 君はそんなに早く果る必要ななかったのに avay は「〜かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 Nay well 〜」は「〜するのも当然だ」「きっと〜だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにしいことしたら受かるだろう	32 過去を表	では 対象 できない はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいまた はいま		
They may have been here. 彼らはここしいたのかもしれない He must have worked hard. 彼は一生懸命動いたに違いない He cannot have carried this bag alone. 彼が1人でこのカバンを重んだはずかない She must have called John. 彼女はジョンに輩話したに違いない 法を表す助動詞② 法の出来事に助動詞をつける場合、「助動詞+have+過去分詞」になります。) He should have worked harder、「彼は一生懸命動くべきだったのに」 He should have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに He aught to have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に置いているはずなのに You need not have come so early. 君はそんなに早く果る必要ななかったのに avy は「~かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 nay well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにいまっとしたらみかるだろう	過去の出	来事に助動詞をつける場合、「助動詞+have	+過去分詞」になります。	
He must have worked hard. 彼は一生懸命動いたに違いない	例)Som	nething <u>may have happened</u> to him. 「彼に何		
He cannot have carried this bag alone. 彼が1人でこのカバンを重んだはすかない She must have called John. 彼女はジョンに電話したに違いない 法を表す助動詞をつける場合、「助動詞+have+過去分詞」になります。) He should have worked harder.「彼は一生懸命働くべきだったのに」 He should have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに He pught to have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に いているはずなのに You need not have come so early. 君はそんなに早く来る必要ななかったのに ay well 〜」は「〜するのも当然だ」「きっと〜だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっとのおころう おはたららいるだろう おはテストにもいるとしたら号かるだろう おはテストにしたっていることしたら号かるだろう おはテストにしたっていることしたら号かるだろう おはテストにしまっとしたら号かるだろう おはテストにしたっていることしたら号かるだろう おはまっとしたら号かるだろう	T	hey <mark>may have been</mark> here.		
She must have called John. 彼女はジョンに を表す助動詞をつける場合、「助動詞+have+過去分詞」になります。 He should have worked harder.「彼は一生懸命動くべきだったのに」 He should have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに He ought to have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に You need not have come so early. 君はそんなに早く果る必要ななかったのに acy acy は「〜かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 have well 〜」は「〜するのも当然だ」「きっと〜だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっとしたら受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにしょっとしたら受かるだろう				
大を表す助動詞を 大の出来事に助動詞をつける場合、「助動詞+have+過去分詞」になります。) He should have worked harder.「彼は一生懸命働くべきだったのに」 He should have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに He ought to have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に置いているはずなのに You need not have come so early. 君はそんなに早く来る必要ななかったのに ay は「〜かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。	F	te <mark>cannot have carried</mark> this bag alone.		
大の出来事に助動詞をつける場合、「助動詞+have+過去分詞」になります。 He should have worked harder.「彼は一生懸命動くべきだったのに」 He should have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに He pught to have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に置いているはずなのに You need not have come so early. 君はそんなに早く来る必要ななかったのに ay は「~かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 nay well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにしまっとしたら受かるだろう	9	ihe <mark>must have called</mark> John.	彼女はジョンに <mark>電話したに違いない</mark>	
大の出来事に助動詞をつける場合、「助動詞+have+過去分詞」になります。 He should have worked harder.「彼は一生懸命動くべきだったのに」 He should have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに He pught to have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に置いているはずなのに You need not have come so early. 君はそんなに早く来る必要ななかったのに ay は「~かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 nay well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにしまっとしたら受かるだろう				
He should have worked harder. 「彼は一生懸命働くべきだったのに」 He should have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに He ought to have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に置いているはずなのに You need not have come so early. 君はそんなに早く来る必要ななかったのに ay ay は「~かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 nay well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにしているにも受かるだろう	33 過去を表	長す助動詞②		
He should have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに He ought to have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に置いているはずなのに You need not have come so early. 君はそんなに早く来る必要ななかったのに ay は「~かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 nay well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっとしたら受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにひょっとしたら受かるだろう	過去の出	来事に助動詞をつける場合、「助動詞+have	十過去分詞」になります。	
He should have read this article. 彼はこの記事を読むべきだったのに けいるはずなのに がはこの記事を読むべきだったのに がはこの記事を読むべきだったのに がはこの記事を読むべきだったのに がはずっと前に がいるはずなのに といるはずなのに おいまるといるに早く 来る必要ななかったのに おいまるという意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。	例)Hes	should have worked harder. 「彼は一生懸命」	動くべきだったのに」	
Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に <mark>着いているはずなのに</mark> You need not have come so early. 君はそんなに早く来る必要ななかったのに ay ay は「~かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 nay well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにひょっとしたら受かるだろう				
Mike should have arrived long ago. 彼はずっと前に <mark>着いているはずなのに</mark> You need not have come so early. 君はそんなに早く来る必要ななかったのに ay ay は「~かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 nay well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにひょっとしたら受かるだろう			彼はこの記事を <mark>読むべきだったのに</mark>	
You need not have come so early. 君はそんなに早く来る必要ななかったのに ay ay は「~かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 nay well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにひょっとしたら受かるだろう				
ay ay は「〜かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 ay well 〜」は「〜するのも当然だ」「きっと〜だ」という意味です。 You may very pass the test. Zidテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. Zidテストにひょっとしたら受かるだろう				
ay は「~かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 nay well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにひょっとしたら受かるだろう				
ay は「~かもしれない」という意味で、very で意味を強め、possibly で意味を弱めます。 nay well ~」は「~するのも当然だ」「きっと~だ」という意味です。 You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにひょっとしたら受かるだろう	34 may			
You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにひょっとしたら受かるだろう コロック オロック オロック		~かもしれない」という意味で、 verv で意味	を強め、possibly で意味を弱めます。	
You may very pass the test. 君はテストにきっと受かるだろう You may possibly pass the test. 君はテストにひょっとしたら受かるだろう				
You may possibly pass the test. 君はテストにひょっとしたら受かるだろう				
He may well get anary 彼か終るのも当然だ				
This may well be true これはきっと本当だ	<u> </u>	may well be it do.		
	rmay we	ll 〜」は「〜するのも当然だ」「きっと〜だ」と(You <mark>may very pass</mark> the test. You <mark>may possibly pass</mark> the test. He <mark>may well get angry</mark> .	ハう意味です。 君はテストに <mark>きっと受かるだろう</mark>	
This may well be true これはきっと末半だ	<u> </u>	nis may wen be it de.		
This <u>may well be true</u> . これは <u>きっと本当だ</u>	35 [be ~	to 不定詞!		
pe ~ to 不定詞				
pe ~ to 不定詞 e ~ to 不定詞」で「S は~だ」という意味です。			この見見到けるアクリナ管理士	
pe ~ to 不定詞」 pe ~ to 不定詞」で「S は~だ」という意味です。 定詞の意味上の主語は「for+人」で表します。	 			+++
oe ~ to 不定詞」 e ~ to 不定詞」で「S は~だ」という意味です。 定詞の意味上の主語は「for+人」で表します。 The problem is easy to solve. この問題は解くのは簡単だ				
pe ~ to 不定詞」 pe ~ to 不定詞」で「S は~だ」という意味です。 pe ~ to 不定詞」をいます。				
pe ~ to 不定詞」で「S は~だ」という意味です。 定詞の意味上の主語は「for+人」で表します。 The problem is easy to solve. The problem is easy for me to solve. This river is dangerous to swim in.	5	he <mark>is fun to talk with</mark> .	彼女は話すのか楽しい	
pe ~ to 不定詞」 pe ~ to 不定詞」で「S は~だ」という意味です。 pe ~ to 不定詞」をいます。		← D	ate →	
pe ~ to 不定詞」で「S は~だ」という意味です。 定詞の意味上の主語は「for+人」で表します。 The problem is easy to solve. The problem is easy for me to solve. This river is dangerous to swim in. She is fun to talk with.			stake →	

英語構文80の演習8 36-40



					Check				
Ch	necl	k	English	Japanese		Ch	eck	'	
	_								
36			べきか」						
	「疑問詞+to 不定詞」								
	W	「whether+to 不定詞」は「~すべきかどうか」という意味です。							
			Do you know how to open the gate?	門を <mark>どう開けるべきか</mark> 知っていますか?					
<u> </u>			Do you know when to open the gate?	門を <mark>いつ開けるべきか</mark> 知っていますか?					
			I didn't know what to see in L.A.	ロスで <mark>何を見るべきか</mark> 分からなかった					
			We must decide whether to support him.	彼を <mark>支持するべきかどうか</mark> 決めねばならない					
27	FL	L _ =							
37				± √					
			<u>詞+to 不定詞」で can/will/should の意味を表し</u> were to have+過去分詞」で「~することになっ ⁻						
	i W	<u>vas/ (</u>		<u>ていたのたが</u> という思味です。 その少年は <mark>見つけられなかった</mark>					
\vdash	+		The boy <u>was not to be found</u> . They <u>are to meet</u> in Tokyo.	彼らは東京で会うことになっている	_			-	
\vdash	-		You are to do your homework.	Refuge de la company de la c					
\vdash	-		I was to have left home at eight.	私は8時に家を出るべきだったのだが					
			1 was to have left notice at eight.	内は O Paic家に <mark>mの、Cに)にいい</mark>					
38	Γc	ر ن ا~	たい気分だ」						
30			ike ~ing]						
			<u>か代わりに名詞がつく</u> こともあります。						
	Г		I feel like drinking coffee.	私はコーヒーを <mark>飲みたい気分だ</mark>					
			I feel like playing tennis.	私はテニスを <mark>したい気分だ</mark>					
			I feel like a drive.	私はドライブしたい気分だ					
			I feel like a stroll.	私は散歩したい気分だ					
39	۲,	人が	~するのを妨げる」						
-			ent/stop 人 from ~ing」						
	_		人 from ~ing」で「人が~できないようにする	」という意味です。					
			His illness <mark>prevented him from going</mark> .	彼の病気が <mark>彼か行くのを妨げた</mark>					
			The storm prevented us from leaving.	嵐が <mark>私達が出発するのを妨げた</mark>					
			The storm kept us from going out.	嵐が私達が外出できないようにした					
			His look kept me from saying anything.	彼の目つきが私が何も言えないようにした					
	•								
40	ſ,	~を	楽しみにしている」						
	Пс	ook t	$rac{1}{2}$ forward to \sim ing]						
			<u>の代わりに名詞がつく</u> こともあります。						
			We look forward to seeing you.	私達は君に <mark>会うのを楽しみにしている</mark>					
			I look forward to visiting China.	私は中国を訪れるのを楽しみにしている					
			The boy looks forward to the vacation.	その少年は <mark>村限を楽しみにしている</mark>					
			They look forward to class reunion.	彼らは <mark>クラス会を楽しみにしている</mark>					
			← Do	nte →					

Mistake